

重点的に取り組む主な経営課題

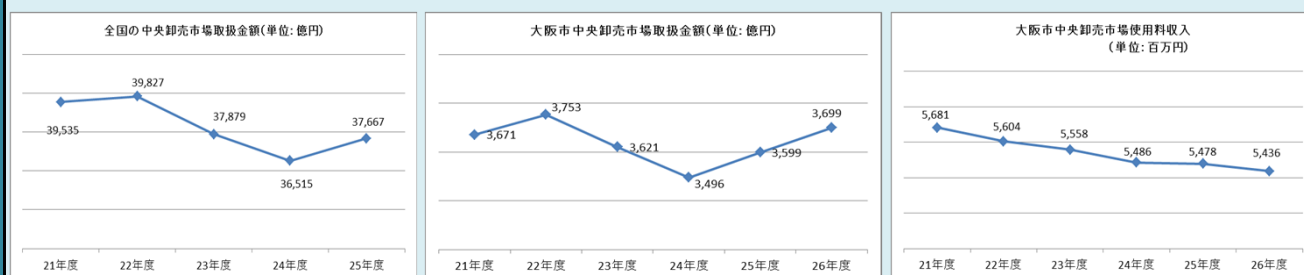
経営課題 1

【市場機能の強化と会計収支の改善】

めざすべき将来像（最終的なめざす状態）＜概ね10～20年間で念頭に設定＞

安全・安心な生鮮食料品を安定的に供給するという中央卸売市場の有する社会的役割・機能を10年後も安定的かつ持続的に発揮していく。

現状（課題設定の根拠となる現状・データ）



○全国順位: 青果・水産の部で本場3位、東部市場11位、食肉の部で南港市場2位

○生鮮食料品流通における卸売市場経由率は青果6割程度、水産で5割強(国産青果物では約9割)《平成27年4月農林水産省卸売市場データ集より》

要因分析（現状・データから導かれる分析結果）＜めざすべき将来像と現状に差が生じる要因＞

- ・全国の卸売市場における取扱金額は、市場外流通の増加等の影響による取扱数量の減少等により、総じて減少傾向で推移してきたが平成25年度は増加傾向に転じており、本市においても平成25年度から取扱金額は増加している。
- ・国産青果物の卸売市場経由率は非常に高く、生鮮食料品流通で中央卸売市場が果たしている役割は依然大きい。
- ・しかしながら、使用料収入は、市場内事業者の廃業や撤退により引き続き減少傾向にあり、このような収入の減少が市場会計に悪影響を与えている。

課題＜上記要因を解消するために必要なこと＞

- ・収入が減少傾向にある中、開設者としてより一層の管理運営業務の効率化と市場毎の強みを活かした競争力の強化に取り組む必要がある。
- ・市場をめぐる状況は厳しさを増しているが、生鮮食料品を安定供給する流通の拠点施設として、さらには大都市の基本インフラとして、今後ともその役割・機能を発揮していかなければならない。

戦略の進捗状況を踏まえた経営課題全体としての評価結果の総括

- ・安全・安心な生鮮食料品を安定的に供給するという中央卸売市場の有する社会的役割・機能を10年後も安定的かつ持続的に発揮していくため、市場機能の強化と経営の効率化の戦略に取り組んできた。
- ・本場・東部市場への民間活用の拡大については、民間委託の範囲拡大や委託注の最適化に関する検討・実施や、先行事例調査に取り組んでおり、管理運営経費の削減に資するための最適な手法について引き続き検討する。
- ・経営の健全性を確保する取組については、平成27年度決算において経営健全化基準を達成し、資金不足が解消された。平成27年度に作成した新たな収支見込により引き続き経営の健全性を確保するための各種取組を実施する。
- ・南港市場将来戦略プランの推進については、平成28年11月に整備基本計画を策定した。今後は同基本計画に基づき、基本設計、実施設計・工事に着手し、施設整備をはじめとする市場機能の向上や市場運営の効率化に向けた取組を実施する。

めざす成果及び戦略 1-1 【市場機能の強化と経営の効率化】

計画	めざす状態＜概ね3～5年間で念頭に設定＞			戦略＜中期的な取組の方向性＞		
	安全・安心な生鮮食料品を安定的に供給するという中央卸売市場の有する社会的役割・機能を安定的かつ持続的に発揮していくための経営基盤の強化			民間活用の拡大による管理運営業務の効率化を推進するとともに市場機能を向上させ、競争力の強化を図り、経営の改善をめざす。		
自己評価	アウトカム＜めざす状態を数値化した指標＞					
	※すべて重点目標					
	中央卸売市場事業会計において資金不足を生じさせない：平成30年度まで					
	南港市場における食肉の衛生高度化に向けたHACCP型衛生管理手法の導入：平成32年度					
自己評価	戦略のアウトカムに対する有効性	ア	ア：有効であり、継続して推進 イ：有効でないため、戦略を見直す		課題 ※有効性が「イ」の場合は必須	
	アウトカムの達成状況		前年度	個別	全体	—
	中央卸売市場事業会計において資金不足を生じさせない		資金不足 比率23.3%	A	A	
	南港市場における食肉の衛生高度化に向けたHACCP型衛生管理手法の導入			A		今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須
	A：順調 B：順調でない					—
	戦略の進捗状況	a	a：順調 b：順調でない			

具体的取組 1-1-1 【民間活用の拡大】★

26決算額 - 円 27予算額 - 円 28予算額 - 円

計画	取組内容		業績目標（中間アウトカム）	
	市場の管理運営業務の効率化を図るため、本場・東部市場への民間活用の拡大手法について検討・実施する。（～平成29年度） ・民間委託の範囲拡大や委託発注の最適化に関する検討、実施 ・指定管理者制度など民間活用手法に関する市場事例調査		最適な民間活用拡大手法の選定 【撤退基準】 （複数年事業） 前年度までの実績 指定管理者制度導入にかかる準備・検討 ・仕様書及び募集要項の検討・作成 ・民間事業者参入動向調査の実施 ・条例改正案を市会上程→否決（26年5月、9月）	
	業績目標の達成状況		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須	
	①（い） ①：目標達成（見込）（い）取組は予定どおり進捗（ii）取組は予定どおり進捗していない ②：目標未達成（見込）（い）取組は予定どおり進捗（ii）取組は予定どおり進捗していない ③：撤退基準未達成		—	
中間振り返り	戦略に対する取組の有効性		—	
	○	○：有効 ×：有効でないため取組を見直す —：中間アウトカム未設定（未測定）		
自己評価	取組実績		課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須	
	・民間委託の範囲拡大や委託発注の最適化に関する検討、実施 ・指定管理者制度など民間活用手法に関する市場事例調査		—	
	業績目標の達成状況		改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須	
	未測定（～平成29年度までの目標であるため）		①（い）	
	①：目標達成（い）取組は予定どおり実施（ii）取組を予定どおり実施しなかった ②：目標未達成（い）取組は予定どおり実施（ii）取組を予定どおり実施しなかった ③：撤退基準未達成		—	
自己評価	戦略に対する取組の有効性		—	
	—	○：有効 ×：有効でないため見直す —：中間アウトカム未設定（未測定）		

具体的取組 1-1-2

【経営の健全性を確保する取組】★

		26決算額	—	円	27予算額	—	円	28予算額	—	円
計画	取組内容				業績目標（中間アウトカム）					
	平成27年度決算において、経営健全化基準を達成できる見込みであるため、平成27年度に作成した新たな収支見込により、引き続き経営の健全性を確保するための各種取組を実施していく。				中央卸売市場事業会計において資金不足を生じさせない					
	見込期間：平成28～47年度 資金不足額：平成28年度以降「—」 資金不足比率：平成28年度以降「—」 ※「—」とは資金不足額、資金不足比率が生じていない状態を表す				【撤退基準】 （複数年事業） 前年度までの実績 経営健全化計画（平成21年度～平成28年度）					
中間振り返り	業績目標の達成状況		①(i)		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須					
	①：目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②：目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③：撤退基準未達成				—					
	戦略に対する取組の有効性		○		○：有効 ×：有効でないため取組を見直す —：中間アウトカム未設定(未測定)					
自己評価	取組実績				課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須					
	資金不足額：平成28年度「—」 資金不足比率：平成28年度「—」 ※「—」とは資金不足額、資金不足比率が生じていない状態を表す				—					
	業績目標の達成状況				改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須					
	未測定（～平成47年度までの目標であるため）		①(i)							
自己評価	①：目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②：目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③：撤退基準未達成				—					
	戦略に対する取組の有効性		—		○：有効 ×：有効でないため見直す —：中間アウトカム未設定(未測定)					

具体的取組 1-1-3

【南港市場将来戦略プランの推進】★

		26決算額	10百万 円	27予算額	16百万 円	28予算額	8百万 円
計画	取組内容			業績目標（中間アウトカム）			
	西日本の食肉流通の拠点市場として維持・発展させるため、南港市場の経営戦略である「南港市場将来戦略プラン」に基づき、施設整備を始めとする市場機能向上に向けた取り組みを行う。			最適な民間活力の活用手法(案)の選定			
	・平成27～32年度 基本計画、基本設計、実施設計、工事			【撤退基準】 (複数年事業)			
				前年度までの実績 ・将来戦略プランの策定(平成26年度) ・基本計画(素案)の作成(平成27年度)			
中間振り返り	業績目標の達成状況		①(i)	課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	①: 目標達成(見込) (i) 取組は予定どおり進捗 (ii) 取組は予定どおり進捗していない ②: 目標未達成(見込) (i) 取組は予定どおり進捗 (ii) 取組は予定どおり進捗していない ③: 撤退基準未達成			—			
	戦略に対する取組の有効性		○	○: 有効 ×: 有効でないため取組を見直す —: 中間アウトカム未設定(未測定)			
自己評価	取組実績			課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	基本計画の策定(平成28年11月)			—			
	業績目標の達成状況						
	取組実績のとおり		①(i)	改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	①: 目標達成 (i) 取組は予定どおり実施 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった ②: 目標未達成 (i) 取組は予定どおり実施 (ii) 取組を予定どおり実施しなかった ③: 撤退基準未達成			—			
	戦略に対する取組の有効性		○	○: 有効 ×: 有効でないため見直す —: 中間アウトカム未設定(未測定)			